



第18回例会

平成17年11月9日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3 四つのテスト
- 4 来訪者の紹介と会長挨拶 野地 利雄 会長
国土交通省 福島工事事務所長 渋谷 元 様
日本銀行福島支店長 鉢村 健 様
仙台南ロータリークラブ 候 殿昌 様
- 5 誕生日のお祝い
菅野 和宏 様
菅原 節子 様
三浦 善治 様
- 6 食事・幹事報告
- 7 ゲストスピーチ(渋谷 元 様)
- 8 各委員会報告(会報にて報告)
ロータリー財団委員会
スマイリング委員会
出席委員会
- 9 福田 順一さんV慶弔お礼の挨拶
- 10 閉会点鐘



会長挨拶 野地 利雄会長



皆さんこんにちは
今、政治・経済界が何かと改革・変革等が叫ばれて、新聞を賑わしております。地球環境、平和、そして住みよい社会の改革を考えた政策を作ってくれる事を望みたいと思います。11月に入り、全期の3分の1が過ぎた事になりますが、私にとっては、何とか皆さんにお世話になり、残りの任務を果たしていきたいと思っております。

斎藤エレクトロにおいては、本日の理事会において、次年度理事役員の選出、発表とロータリー活動が始まっております。皆様のご協力を私からもお願い申し上げます。

11月2日(水)は成蹊高校インターアクトクラブの例会に行っていました。会員6名と米山奨学生の王さんが参加し、王さんの中国と日本の違い、また日本の印象等、約25分に渡りスピーチをして頂き、高校生は熱心に聞き入っておりました。少しでもお互いの気持ちを解かり合って頂きたいと思っております。

また今日は、福島消防本部が毎年行っております防火意識を高める為幼稚園児(ルンビーニ幼稚園)による福島駅前通のパレードに福島南の会員16名の方々と参加してまいりました。子供たちの元気な姿とキビキビとした動きに感心し、消防署員の方々の熱心な指導に、心をうたれました。これからも毎年続けていただくことを望みます。



[P R]
壘・硝子容器等のことなら当社へ御用命下さい。
各種硝子容器・缶詰・壘キャップなど商品一例です。

[会員名] 齋藤 善重
[企業名] 丸藤ガラス株式会社
[業務内容] *清酒壘・食料加工工場
*食品加工名入れ缶
*各種壘のキャップ
*牛乳紙ハッパ
*硝子食器等の卸売

去る8月に当クラブが、国道4号バイパス清掃活動を行いました。5年前、同じ場所を清掃した時には、空き缶・プラスチック・空き袋などの相当量のゴミが落ちていた事を記憶にあります。今回は、国道の美化・ノーポイ運動の意識の向上によりゴミの量が大変少なかったと思います。国土交通省の皆さんの常日頃の啓蒙活動の努力に敬意を表します。

今日は8月に大変お世話頂きました、国土交通省福島工事事務所所長の、渋谷 元様に災害予防活動についてスピーチを頂きます。大変、有意義なお話して時間的に短いではありますが、皆さん御清聴のほど宜しくお願い申し上げます。

ゲストスピーチ 渋谷 元様

リスクマネジメント危機管理についてお話いたします。自然災害による危機は必ず起こり、人智で避けることは出来ない、危機管理により真正面から対処し、被害を少なくすることが大切である。危機から逃れるという



安易な選択枝はない、危機管理、頻度は小さいが起ると影響の大きい事業への対応など関係者・住民・行政・マスコミ・研究者などとの連携が必要となります。災害の事例・雲仙有珠山や三宅島など火山災害・平成16年新潟中越地震などの自然災害また企業の危機管理による事例ですと雪印食品の安全管理により会社の消滅や、三菱自動車の自動車安全管理の面での存続の危機など最近では、TBSの株の取得により楽天との突然の経営統合など様々な事がおこる現代です。危機管理において不測事態への適切な対応などリスクを把握、使用可能なリソース効果的な対処法の検討。実施し災害の予知や被害の最小化・効率的な復旧活動など平時に責任者を決め、発災時に迅速に対応出来るよう基本的な心得をもつことが大切です。短い時間でしたが大変有意義な講演となりました。

秋の火災予防 11月9日(防災パレード)



今月・来月のプログラム

- 11月19日(土) 職業奉仕委員会セミナー
- 11月23日(水) 第四回ゴルフコンペ&納会(民報コース)
- 11月26日(土) 東北第一区新世代会議(エルティ)
- 11月30日(水) 移動例会(北福島医療センター)
- 12月7日(水) クラブ協議会